FITAESU

札幌市立東白石小学校 No.5

令和7年(2025年)7月 25 日

今日で1学期が終わります。体調不良やけがなどの電話対応等を快くしていただき、ありがとうございました。長期休みの時こそ、生活リズムに気を付けて過ごしましょう。心も体もリフレッシュして、2学期に元気な姿で会えることを楽しみにしています。

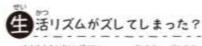


夏バテは体が響きに対応できなくて、いろいろな不調が起こった状態です。 でも予防は、日常生活でできることばかり。すぐに取り組めることから始めて、夏を元気に過ごしましょう。

朝が二ガテ

スッキリ起きられない

のはどうして?

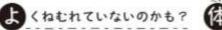


元々体内時計は25時間。生活 リズムはずれやすい仕組みになっているため、整えるにはコツ が必要です。まずは眠たくても 同じ時間に起きて

同じ時間に起きて 朝日を浴びるとこ ろからスタート。 眠る前のコンディションを見 電してみましょう。室温は眠り やすい温度に。寝る前にはカフ

エインをとったりお腹一杯食べ

たりせずに、メ ディアからも離 れましょう。



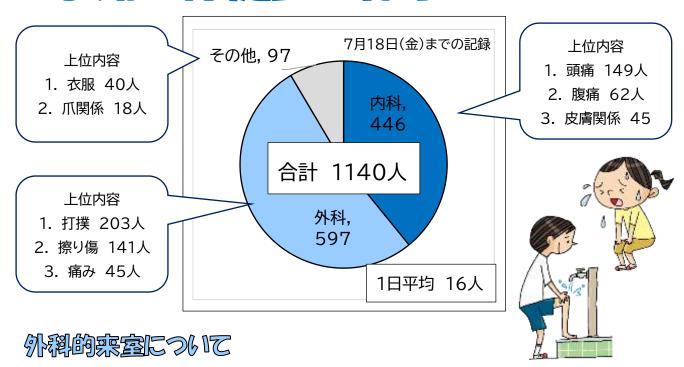
質や病気が原因のことも

生活を見直しても上手くいかないときは「低血圧」「起立性調節障害」などの体質や病気が原因になっていることもあります。気になることがある人は保健室でも相談に乗りますよ。





7等期の保健室の符子



けがをして保健室に来る前に、自分で傷を洗ってくる子がとても多くなりました。「先生に言われたから洗って来た。」と教えてくれる子もいますが、自分で洗ってから保健室に行くという意識が大切だと思っています。定着してきている様子も見ることができ、『自分にできることはする。』という気持ちが表れていて、とても嬉しいです。また、けがをした下の学年やお友達を連れて来てくれて、状況を話してくれる子もいます。子どもたちの温かさを感じる場面がたくさんありました。

保健室では、残念ながらけがを治すことはできません。保健室は、それ以上けがが悪化しないようにするための一時的な手当てをする場所です。そのため、基本的には継続的な手当てをしていません。子どもたちには、「自分にできることはする。」という気持ちをもっと欲しいと思っています。ご家庭でも、お話をしていただけると幸いです。また、学校でけがの対応などが必要な場合はお知らせください。

内科的来達について

皮膚関係や目のかゆみなどで来室する子がいます。学校には薬がないので、保冷剤や水道水で冷やすことしかできません。子どもたちは毎日たくさん汗をかいています。体のかゆみやあせもが気になって来室する子もいます。健康委員会の手洗い実験でも確認しましたが、ハンカチを持ち歩いている子は各クラスに数名しかいませんでした。ハンカチは汗を拭きとるためにも、毎日の手洗いにも、災害時の避難にも必要です。持参するよう改めて声をかけていただきたいと思います。

気温が高くなる前から、朝登校してすぐに体調不良を訴えて保健室に来る子もいます。検温や顔色などいつもの様子と比較して、問題がなさそうな場合、「朝すぐだから、まずは教室に行こう。」と声をかけています。何度も来室する場合は、お電話で最近の様子を伺い、今後の対応についてご相談させていただいております。お忙しい中、対応していただきいつもありがとうございます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

6年生の保護者様。



- 二種混合(ジフテリア、破傷風)予防接種のお知らせを配付しております。予防接種に関するご相談や
- ご不明な点は、予防接種実施医療機関や区の保健センターにお問い合わせください。